

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の理念はあり毎日朝礼時に全員で唱和を行っているが、グループホームの理念や目標は作っていない。課題:グループホームの理念を作る上で、まずは目標作りから始めていきます。	グループホームの理念を作る。	職員、一人ひとり月単位の努力目標を考えて作成してもらい、みんなで月間目標に取り組んで行く。まず、半年間は毎月、月間目標に取り組む、理念作成の準備をする。	6か月
2	40	食事は施設内厨房で調理したものを提供しているため食事を楽しむことのできる支援からは離れてしまっている。課題:利用者と職員と一緒に準備や食事・片付けを行っていきける環境作りを進めていく。	利用者と一緒に調理して同じものを食べるようにする。	現状、毎食、食事をつくることは難しいため、月に1回は食事を一緒に作って一緒に食べる機会を作っていく。また今後慣れてくれば、その機会を増やしていくようにする。	12か月
3	2	事業所と地域のつきあいについて、集会や研修・見学などに参加して機会を作っているが、地域の一員として日常的に交流するには至っていない。	地域の活動に利用者様が参加出来る様にする。	地域でどのような活動が行われているか把握する。取り入れた情報を利用者様に提供して、興味がある活動に参加して頂けるようにしていく。	12か月
4					月
5					月